

令和 2 年度使用

小学校用教科用図書研究資料（概評）

【外国語】

教科用図書北諸県採択地区協議会

1 教科目標の達成及び単元（題材）の構成・配列等

（観点１） 学習指導要領に示された教科の目標を達成するために、構成・配列等について、どのような工夫が見られるか。

発 行 者	概 評
2 東京書籍	<p>(1) 単元の構成に関しては、具体的なテーマを設定した「Small Talk」を位置付け、既習表現を繰り返し活用できるようにし、「Over the Horizon」で世界に視野を広げるなど、各単元の目標を達成できるような工夫が見られる。</p> <p>(2) 単元の配列については、自分の身の回りの話題から世界の話題へと徐々に視野を広げながら、深い学びにつなげることで、教科の目標を達成できるような工夫が見られる。</p>
9 開隆堂出版	<p>(1) 単元の構成に関しては、「聞くこと」を中心とするインプットの活動から、「話すこと」、「書くこと」のアウトプットの活動へと段階的に学習を深めるようにするなど、各単元の目標を達成できるような工夫が見られる。</p> <p>(2) 単元の配列については、各単元の学習に加え、複数の単元ごとに身に付けた知識や技能を活用する「Project」を設定し、教科の目標を達成できるような工夫が見られる。</p>
11 学校図書	<p>(1) 単元の構成に関しては、単元ごとの目標を明記してゴールイメージをもたせ、単元の最後に4技能5領域をバランスよく活用する「Use &amp; Check」を設定するなど、各単元の目標を達成できるような工夫が見られる。</p> <p>(2) 単元の配列については、各単元の学習に、既習事項を活用する「Project Time」を年2回加え、深い学びにつなげることで、教科の目標を達成できるような工夫が見られる。</p>
15 三省堂	<p>(1) 単元の構成に関しては、「Panorama」で学習意欲を高め、「聞く」、「話す」活動を繰り返し設定したり、具体的な場面を設定してコミュニケーションを図らせたりすることで、各単元の目標を達成できるような工夫が見られる。</p> <p>(2) 単元の配列については、「見通しをもつ」、「表現に慣れる」、「設定された場面で表現する」の3段階で大単元を構成し、教科の目標を達成できるような工夫が見られる。</p>

17 教育出版	<p>(1) 単元の構成に関しては、身近なテーマを設定し、目的意識や相手意識を高めながら学習を進めたり、「<b>Sounds and Letters</b>」の中で、文字と音との関係に慣れさせたりするなど、各単元の目標を達成できるような工夫が見られる。</p> <p>(2) 単元の配列については、各単元の学習に加えて、他教科の学習と関連した教材を取り入れるなど、学びを広げながら教科の目標を達成するための配列の工夫が見られる。</p>
38 光村図書出版	<p>(1) 単元の構成に関しては、ゴールイメージを示し、「<b>Hop!</b>」、「<b>Step1</b>」、「<b>Step2</b>」、「<b>Jump!</b>」の流れでコミュニケーション能力を高め、4技能の活動をバランスよく設定するなど、各単元の目標を達成できるような工夫が見られる。</p> <p>(2) 単元の配列については、「<b>Fun Time</b>」・「世界の友達」・「言葉について考えよう」を設定し、学習を広げることで、教科の目標を達成できるような工夫が見られる。</p>
61 新興出版社 啓林館	<p>(1) 単元の構成に関しては、「<b>GOAL</b>」から「<b>Looking Back</b>」までを見通しをもって学びを深め、「<b>Let's Read and Write</b>」で書く活動に取り組んだり、「<b>Did you know?</b>」で異文化にふれたりすることで、各単元の目標を達成できるような工夫が見られる。</p> <p>(2) 単元の配列については、前学年の学習を振り返る「<b>Pre Unit</b>」や、複数の単元ごとにまとめの「<b>REVIEW</b>」を設定することで、教科の目標を達成できるような工夫が見られる。</p>

## 2 内容や指導の充実

(観点2) 主体的・対話的で深い学びを通して、目指すべき資質・能力を確実に身に付けさせるために、どのような工夫が見られるか。

発 行 者	概 評
2 東京書籍	<p>(1) 「Your Turn」では、導入で扱った音声を繰り返し聞く活動から、基本的な表現を使って話す活動へ段階的に学習する場を設定するなど、生きて働く「知識・技能」を習得できるような工夫が見られる。</p> <p>(2) 単元末の「Enjoy Communication」と、複数の単元ごとにまとめとして「Check Your Steps」などを設定して、既習の学習内容を活用しながら、段階的に自己表現をすることで、未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」を育成できるような工夫が見られる。</p>
9 開隆堂出版	<p>(1) 巻末の「文字に慣れよう」では、単元ごとに音を聞いて文字を想起する活動から、単語等を書き写す活動へ段階的に設定するなど、生きて働く「知識・技能」を習得できるような工夫が見られる。</p> <p>(2) これまでの学習を復習・活用する場として「Project」を年間2回設定し、「めあて」を達成するために、学んだ知識や技能を活用しながら自己表現をすることで、未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」を育成できるような工夫が見られる。</p>
11 学校図書	<p>(1) 簡単な語句や基本的な表現に慣れ親しんだり、必要な情報を得たりするために、尋ねて答える活動を繰り返し設定したりするなど、生きて働く「知識・技能」を習得できるような工夫が見られる。</p> <p>(2) 身に付けた知識や技能を確認したり、活用したりする「Use &amp; Check」の活動を単元末に設定するとともに、「Project Time」において、発表する活動を行うことで、未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」を育成できるような工夫が見られる。</p>
15 三省堂	<p>(1) 単元ごとに、文字がもつ音に繰り返し慣れ親しむ「Sound Chant」や、文字と音との関連に気付く「Enjoy Reading」を設定するなど、生きて働く「知識・技能」を習得できるような工夫が見られる。</p> <p>(2) 身に付けた知識・技能を表現する場として「JUMP」を設定し、場面や目的を変えて、やり取りや個人での発表など、言語活動を繰り返し取り入れながら表現することで、未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」を育成できるような工夫が見られる。</p>

発 行 者	概 評
17 教育出版	<p>(1) 単元ごとの「Activity」において、基本的な表現に主体的に慣れ親しむために、言語活動の様子を表した挿し絵を掲載するなど、生きて働く「知識・技能」を習得できるような工夫が見られる。</p> <p>(2) 単元の学習の中で、「Activity」を複数回設定したり、単元末にまとめとして「Final Activity」の発表等を行ったりするなど、自己表現する場を増やすことで、未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」を育成できるような工夫が見られる。</p>
38 光村図書出版	<p>(1) 文字や語句を書くことに慣れ親しむために、語句をなぞる活動から、必要な語句を選んで書く活動へと、段階的に学習を設定するなど、生きて働く「知識・技能」を習得できるような工夫が見られる。</p> <p>(2) 複数の単元ごとに「Review」を設定し、今までに学習した表現を聞き、表現の仕方への理解を深めたり、単元末の「You can do it!」で、活発に自己表現をしたりすることで、未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」を育成できるような工夫が見られる。</p>
61 新興出版社 啓林館	<p>(1) 語句の強勢や、文におけるイントネーションを視覚的にとらえる配慮をし、英語特有のリズムを理解できる活動を設定するなど、生きて働く「知識・技能」を習得できるような工夫が見られる。</p> <p>(2) 年間3回の「REVIEW」で、既習の学習内容を振り返るとともに、実生活を想定した場面において既習事項を活用したり、「Activity」で自己表現をしたりすることで、未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」を育成できるような工夫が見られる。</p>

### 3 利便性の向上

(観点3) 学習効果や使用上の利便性を高めるとともに児童にとって分かりやすいという視点から、どのような工夫が見られるか。

発 行 者	概 評
2 東京書籍	(1) 巻末には單元ごとに「読む」・「書く」内容を整理した「Let's Read and Write」を設定し、別冊「Picture Dictionary」には2学年でできるようになることを示した「CAN-DO リスト」、中学校での辞書の活用を視野に入れた「さくいん」等を掲載し、児童にとって分かりやすくなるような工夫がなされている。
9 開隆堂出版	(1) 何を学ぶのか・何ができるようになったかを示す「CAN-DO マップ」や「この教科書で学んだことリスト」、また各単元のねらいに即した効果的な絵カードを掲載し、抵抗なく学習に取り組むことができる書体が使用されるなど、児童にとって分かりやすくなるような工夫がなされている。
11 学校図書	(1) 前学年の学習内容を確認し、基本的な表現の定着を図るための「Pre-lesson」や、歌を歌うことで英語に対する慣れ親しみを深める「Songs for Lessons」、また單元ごとにアルファベットの確実な定着を図るための繰り返しの活動が設定され、児童にとって分かりやすくなるような工夫がなされている。
15 三省堂	(1) カテゴリーごとに示されている「Words & Phrases」や、毎時間活用する「教室で使う英語」と「会話を続けるくふう」、また学期ごとに、できるようになりたいことを記入し見通しをもって学習に取り組むための「My Goal」等が設定され、児童にとって分かりやすくなるような工夫がなされている。
17 教育出版	(1) イラストの場面設定から英語を引き出す「Classroom English」・「Let's Start Together」を設定したり、カテゴリーごとに分類されている「My Word Bank」や、切り取って会話や発表に活用できる絵カードやワークシート等の掲載により学習効果を高め、児童にとって分かりやすくなるような工夫がなされている。
38 光村図書出版	(1) 見通しをもって学習に取り組めるように、「Hop!、Step1、Step2、Jump!」を見開き2ページずつで構成し、文字や文化への気付きを促す「Alphabet Time」・「Fun Time」を設定し、カテゴリーごとに分類されている「絵辞典」を掲載するなど、児童にとって分かりやすくなるような工夫がなされている。
61 新興出版社 啓林館	(1) 單元ごとに学習内容の定着を振り返ることができる「Looking Back」や、聞く活動を通して抵抗なくアウトプットすることを目指した「Listen and Play」等を設定し、場面設定から単元の見通しをもつことができるイラストを使用するなど、児童にとって分かりやすくなるような工夫がなされている。

#### 4 地域の願いや思い、児童の実態等

(観点4) 日常生活において、英語によるコミュニケーションを積極的に図る児童を育てるために、どのような工夫が見られるか。

発行者	概 評
2 東京書籍	(1) 積極的にコミュニケーションを図ることについては、「Let's Listen」で聞くことに慣れ、「Let's Try」で実際に使い、単元末の「Enjoy Communication」では、まとめとして伝え合う活動を行い、相手意識をもって会話ができるような工夫が見られる。
9 開隆堂出版	(1) 積極的にコミュニケーションを図ることについては、多様な「Let's Play」でいろいろな表現を学び、その表現を生かすことができるように「Let's Try」が用意され、段階的に表現力を育成できるような工夫が見られる。
11 学校図書	(1) 積極的にコミュニケーションを図ることについては、「Let's Listen」や「Let's Chant」で、身近な話題で使われる表現を繰り返し練習させ、「Small talk」で学んだことを生かしながら、積極的に会話ができるような工夫が見られる。
15 三省堂	(1) 積極的にコミュニケーションを図ることについては、「HOP」で会話に必要な学びの見通しをもたせ、「STEP」で表現方法を学び、「JUMP」でそれまでの学びを生かす場面を設定することで、段階的に学ぶことができるような工夫が見られる。
17 教育出版	(1) 積極的にコミュニケーションを図ることについては、「Let's Think」で表現への意欲を高め、「Let's Listen」で様々な表現に慣れ親しみ、「Activity」で学習した語句や表現を使うことで、積極的に自己表現できるような工夫が見られる。
38 光村図書出版	(1) 積極的にコミュニケーションを図ることについては、「Step1」「Step2」の学習を通して、基本的な語句や表現の幅を広げ、「Jump」でその学びを生かしながら、意欲的にやり取りを行うことができるような工夫が見られる。
61 新興出版社啓林館	(1) 積極的にコミュニケーションを図ることについては、聞くことを重視した「Listen and Say」「Listen and Play」「Listen and Do」などの活動を通して、音声に十分慣れ親しみながら、表現力が高められるような工夫が見られる。

#### 4 地域の願いや思い、児童の実態等

(観点5) 児童の実態や教師の指導力に応じるために、どのような工夫が見られるか。

発行者	概 評
2 東京書籍	<p>(1) 児童の実態に応じるために、授業における一斉・個別指導や家庭学習等で英語の音声、歌などを聞くために多様なQRコードを用意し、音声練習の手助けとなるなどの工夫が見られる。</p> <p>(2) 教師の指導力に応じるために、毎時間行うことが可能となる「Small Talk」のためのテーマが設定され、「Word Link」等、既習学習との繋がりが容易に確認できるなどの工夫が見られる。</p>
9 開隆堂出版	<p>(1) 児童の実態に応じるために、扱う学習内容が分かりやすく示され、学習に取り組みやすいようなイラストや、多様なQRコードを活用して音声を学習できるなどの工夫が見られる。</p> <p>(2) 教師の指導力に応じるために、授業の進め方において、従来の指導を踏襲したり、指導の手助けとなるコンテンツが用意されていたりするなどの工夫が見られる。</p>
11 学校図書	<p>(1) 児童の実態に応じるために、「Sounds &amp; Letters」で推測しながら単語を読む練習や、多くのQRコードを活用して繰り返し語句や表現の練習をすることができるなどの工夫が見られる。</p> <p>(2) 教師の指導力に応じるために、毎時間の学習の目標や進め方が構造的に明示されており、デジタル教材を活用して発音指導の手助けができるなどの工夫が見られる。</p>
15 三省堂	<p>(1) 児童の実態に応じるために、1単位時間の流れが一目で分かるようにパターン化されており、自立的な学びを促すために、多彩な付録が用意されるなどの工夫が見られる。</p> <p>(2) 教師の指導力に応じるために、1時間が見開きになっていることで指導する内容が一目で分かるような構成や、「Can-Doリスト」を指導の改善と評価に活用できるなどの工夫が見られる。</p>
17 教育出版	<p>(1) 児童の実態に応じるために、自ら考え、楽しみながら積極的に自己表現に取り組めるような単元目標の設定がされており、カラフルで分かりやすい誌面が用いられるなどの工夫が見られる。</p> <p>(2) 教師の指導力に応じるために、「Sounds &amp; Letters」を設け、アルファベットの形や音声と文字の関係について重点的に指導することができるなどの工夫が見られる。</p>

38 光村図書 出版	<p>(1) 児童の実態に応じるために、アニメーションのストーリーが設定され、使用場面を想像しながら、実際に使われる語句や表現に慣れ親しむことができるなどの工夫が見られる。</p> <p>(2) 教師の指導力に応じるために、目次や単元のはじめに教えるべきことが一目で分かり、見通しをもって計画的に学習を進めることができるなどの工夫が見られる。</p>
61 新興出版 社啓林館	<p>(1) 児童の実態に応じるために、単元全体のめあてを確認し、主体的に学習を進めたり、既習の語句や表現を繰り返し使うことで定着を図ったりすることができるなどの工夫が見られる。</p> <p>(2) 教師の指導力に応じるために、小単元毎に取り扱う指導内容が一目で分かったり、これまでの指導方法を生かし易い内容になっていたりするなどの工夫が見られる。</p>